

都市建設委員会

▼坂出駅北口地下駐車場の運営について議論

平成21年度坂出駅北口地下駐車場事業特別会計決算認定の審査過程において、委員より、使用料収入が前年度と比較して減少したことを踏まえ、今後の対応策をたざした。

当局からは、坂出駅北口地下駐車場については、回転率等を勘案しながら、新たに月極駐車場の区画を設置するなど、対応策を検討していくとの考えが示された。

関連して他の委員より、周辺の民間駐車場の状況を勘案すると、価格競争等により、使用料収入が大幅に増加することは考えにくいため、今後、コスト削減などの取り組みを早急に推進していくよう要望し、審査の結果、異議なく認定した。

また、平成21年度坂出市下水道事業特別会計決算認定の審査過程において、委員より、当該特別会計の累積赤字の解消策をたざした。

当局からは、下水道事業経営健全化計画に基づき、今後も効率的に事業を執行することにより、普及率の向上を図るとともに有収水量を確保し、赤字の解消に努めていきたいとの考えが示され、審査の結果、異議なく認定した。

このほか、一般会計補正予算案並びに3特別会計及び水道事業会計の決算認定を審査し、いずれも異議なく了承、認定した。

市立病院運営・整備等特別委員会

▼医療従事者の確保に積極的な取り組みを

平成21年度坂出市立病院事業会計決算認定の審査過程において、委員より、前年度より総収益が増加したにもかかわらず、純利益が減少した要因をたざした。

当局からは、入院患者の病床利用率が3ポイント上昇するなど、経営努力により医業収益が増加した一方で、人事院勧告による医師等の給与や手当のほか、職員の退職に伴う退職給与金が増えるなど、給与費が増加したことにより、純利益が減少したとの答弁があった。

さらに委員より、平成22年度の医業収支の見込みについて説明を求めたところ、当局からは、現在の病床利用率は昨年度と同程度で推移しており、現時点では予算計上した医業収益を確保できるとの見通しが示された。

関連して他の委員より、市立病院は単年度収支の黒字を継続して達成しているが、今後新病院の建設が控えており、引き続き健全経営を行うについては、医療サービスを提供する医師、看護師等の医療従事者の確保が必須であるとの見解を示し、より積極的な人員確保の取り組みを求める要望を行い、審査の結果、異議なく認定した。

決算審査特別委員会

▼平成21年度一般会計決算は継続審査に

平成21年度坂出市一般会計決算認定については、その内容が広範多岐にわたっているため、日程、審査方法等について協議し、審査終了までの継続審査とした。

委員構成は、次のとおりです。

- ◎ 末包 保広 ○ 別府 健二
 - 楠井 常夫 錦 美弥子
 - 吉田 耕一 前川 昌也
 - 葛西 吉弥 松田 実
- (◎委員長 ○副委員長)

陳情書

- 坂出中心商店街道路・下水道整備のお願い
- 第12回 水のフェスティバルin府中湖の実施について(お願い)
- 超高齢社会における「成長」を支えるシルバー人材センター活動への支援の要請
- 電気設備工事・空調衛生設備工事の分離発注推進のお願い
- 私学助成の拡充発展に関する意見書の提出を求める陳情について